

英語活動 第 [4] 学年 単元活動計画 【 Daily Life ぼく・わたしの一日 】 全4時間計画

単元のねらい： 日常生活での一連の動作に関する英語表現を知り、動作化や友達との交流を通して表現を楽しむ。
 [聞くこと] リズムやイントネーションに気を付けて一日の主な行動に関する表現を聞き、動作で応じようとする。
 [話すこと] 一日の主な行動に関する表現について、表現のもつリズムや強勢に合わせた動作をしながら発話しようとする。
 [書くこと] 一日の主な行動に関する表現を聞いて、学習カードに簡単な方法で書き表そうとする。
 [自国や外国の文化への関心]
 日用品などで聞いたことのあるカタカナ英語をきっかけに、表現に触れ活動することを楽しもうとする。

時	1	2	3	4
ねらい	パネルシアターで「健太の一日」という話を聞きながら、主な行動に関する表現を知り、指示に従って動作化して表現に慣れる。	動作を表す絵カードを見て動作化し、英語表現を言い当てる。動作化する役を交替しながら、競争的に楽しみ表現に慣れる。	自分が放課後にしていることについて質問を通して英語表現を知り、動作化クイズを楽しみながら表現に慣れる。	曜日の既習表現を用いて一週間の主な予定をリレー方式で表現し、発表し合う。
主な活動	Kenta's Day	Gesture Relay Race	What Do You Do After School ?	My Day
言語材料	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> get up, wash my face brush my teeth, eat breakfast go to school, watch TV play soccer, take a bath go to bed </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; text-align: center;"> 前時に同じ </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> study, do my home work help my mother play (the piano) go (swimming) </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> 既習表現を使う ・曜日 ・あいさつ ・自己紹介 ・家族 ・動作 </div>
評価規準	[聞くこと] 一日の主な行動に関する絵カードや動作を手がかりに、動作を表す表現のリズムやイントネーションを聞き取るうとする。 [自国や外国の文化への関心] 耳にしたことのあるカタカナ英語をきっかけにして、表現に触れ活動することに関心を高めようとする。	[話すこと] 外国語指導助手や友達の動作を手がかりに、英語の音やリズム、イントネーションに気を付けながら発話しようとする。	[聞くこと] 放課後にすることの絵カードや動作を手がかりに、動作を表す表現のリズムやイントネーションを聞き取るうとする。 [自国や外国の文化への関心] “do”と“play”の使用上の違いに、気付こうとする。	[書くこと] 友達が選んだ表現を聞いて、学習カードに記入しようとする。 [話すこと] 動作を表す表現と既習表現を駆使して、登場人物に適した一週間の予定に関する表現を決め、相手に聞こえる声で話そうとする。
指導上の留意点	英語表現のリズムに合わせた動作化を行うようにする。 こうした動作化を繰り返し行い、表現のリズムに合った動作や頭文字を見て、発話できるようにする。	表現に慣れることが活動の目的であるので、速さを競わないようにし、動作を示した友達に聞こえる声の大きさを発話するように促す。 小グループの活動なので、教え合いや簡単な練習の場面を効果的に設定し、楽しい協力的な雰囲気で行えるようにする。	英語表現のリズムに合わせた動作化を行うようにする。 こうした動作化を繰り返し行い、表現のリズムに合った動作や頭文字を見て、発話できるようにする。	表現を発話することに抵抗のある児童には、動作化や小道具を表現に合わせて操作するように促す。 学習カードに記入する時、友達が選んだ表現を聞き取れない児童には、動作をしながら英語の音を聞かせるようにする。

【 Daily Life 】 第 1 時 / 4 週計画

[Aim] パネルシアターで「健太の一日」という話を聞きながら、主な行動に関する表現を知り、指示に従って動作化して表現に慣れる。

[Preparation] パネルシアター、提示用絵カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity パネルシアターを見ながら、一日の主な動作についての表現を知る。	35 (25)	ALT が表現を紹介したら、動作化し、児童の想像の手助けをする。 絵カードを黒板に提示し、動作と音の一体化を図るようにする。	パネルシアターに健太を登場させ、主な動作について朝から時間を追って紹介する。 児童の反応が鈍い場合は、再度、音声で紹介するようにする。	[聞くこと] 主な動作に関する表現を聞き、動作で応じている。 主な動作に関する表現を聞き、動作で応じたり、動作に合わせて発話したりしている。
Please Game の活動を通して、表現に慣れる。	(15)	活動を提示する。 児童とともに活動し、積極的に活動するモデルを演じる。 児童の様子を観察し、表現に慣れてきたら実態に応じて * ALT の役（動作の指示役）を、児童に務めさせる * ALT グループと HRT グループに分かれて活動する。 その際、途中で指導者は交替し、ALT が両方のグループの児童と活動できるようにする。	絵カードなどを参考に動作化しながら、表現に慣れるようにする。 活動を提示する。 児童が活動のルールをとらえられたら、活動するよう指示する。 誤って動作をした場合には着席し、自然な英語を聞きながら友達の動作を見るよう促す。	[自国や外国の文化への関心] "get" や "bath" "wash" "T.V" など聞いたことのあるカタカナ英語に気付いている。 "get" や "bath" "wash" "T.V" など聞いたことのあるカタカナ英語に気づき、音やリズムに注意しながら活動している。
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Daily Life 】 第 2 時 / 4 週計画

[Aim] 動作を表す絵カードを見て動作化し、英語表現を言い当てる。動作化する役を交替しながら、競争して楽しみ表現に慣れる。

[Preparation] パネルシアター、提示用絵カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity パネルシアターを見ながら、一日の主な動作についての表現を思い出す。	35 (15)	ALT が表現を紹介したら、動作化し、児童の想像の手助けをする。 絵カードを黒板に提示し、動作と音の一体化を図るようにする。	パネルシアターに健太を登場させ、主な動作について朝から時間を追って紹介する。 児童の反応が鈍い場合は、再度、音声で紹介するようにする。	[話すこと] 外国語指導助手や友達の動作を手がかりにして、英語で応じている。 外国語指導助手や友達の動作を手がかりにして、リズムやイントネーションに気を付けて英語で応じたり、友達に教えたりしている。
Gesture Relay Race の活動を通して表現に慣れ、友達との交流を楽しむ。	(20)	活動を提示する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> get up, wash my face, brush my teeth, eat breakfast, go to school, watch TV play soccer, take a bath, go to bed </div> <Gesture Relay Race> (1)動作の絵カードを裏返しておく。 (2)児童は一列に並び、先頭がカードを一枚返し、カードの動作をする。 (3)グループの児童が、その動作の表現を言い当てる。 (4)動作をした児童は列の後ろに並び、次に先頭になった児童が前に出て、(2)をする。 (5)(1) から(4)までを繰り返し行い、カード全部が表になったらゲーム終了。 実演を見て、分かったことを発表するよう促す。 活動の概要がとらえられたら、ゲームをする。 表現に消極的なグループの支援をする。	“ eat lunch ” や “ eat dinner ” を加えるようにする。 児童の協力を得ながら、活動を提示する。	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Daily Life 】 第 3 時 / 4 週計画

[Aim] 自分が放課後にすることの英語表現を質問することを通して知り、動作化クイズを楽しむことを通して表現に慣れる。

[Preparation] パネルシアター、動作の絵カード (本時の言語材料用)

主な学習活動	時間	指 導 上 の 留 意 点		評価項目
		H R T	A L T	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity パネルシアターを見ながら、一日の主な動作についての表現を知る。	35 (10)	ALT が表現を紹介したら、動作化し、児童の想像の手助けをする。 絵カードを黒板に提示し、動作と音の一体化を図るようにする。	パネルシアターに健太を登場させ、主な動作について朝から時間を追って紹介する。 児童の反応が鈍い場合は、再度、音声で紹介するようにする。	[聞くこと] 主な動作に関する表現を聞き、動作で応じている。 主な動作に関する表現を聞き、動作で応じたり、リズムやイントネーションに気を付けて聞いている。
“ What do you do after school ? ” の提示を見て活動の仕方を考え、体験することを通して表現に慣れる。	(25)	ALT の表現に合わせて動作化する。 活動を提示する。	表現について音やリズムがとらえられたら、他の表現について質問するよう促し、紹介する。 活動を提示する。	[自国や外国の文化への関心] 動作を表す表現に “ do ” や “ play ” の両方があることに気付いている。 動作を表す表現の “ do ” や “ play ” の使い方の違いを意識しながら、挑戦している
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> study, do my home work, help my mother play (the piano), go (swimming) </div> <p>実演を通して、放課後の主な過ごし方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分がしていること ・質問すること ・ある一日を決めて知らせること <p>をとらえられるようにする。</p> <p>活動が散漫な児童や消極的な児童の支援をする。</p>	<p>表現についての質問に答える。</p> <p>児童とともに活動することを通して、一人一人が ALT の表現を聞く機会を作ったり、ALT と活動することを通して活動の楽しさを実感できるようにする。</p>	
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		

【 Daily Life 】 第 4 時 / 4 週計画

[Aim] 曜日の既習表現を用いて一週間の主な予定をリレー方式で表現し、発表し合う。

[Preparation] 児童の表現に対応できるように前時まで使用した教材を全て準備、学習カード

主な学習活動	時間	指導上の留意点		評価項目
		HRT	ALT	
Greeting Song	5	笑顔で児童を迎え、一人一人の児童の目を見て既習表現を使ってあいさつを交わし、緊張感を解きほぐすようにする。		
Main Activity 活動の提示を見て本時の活動について考える。	35 (15)	活動を提示する。 A : Hello. My name is ~ . I'm 10 years old. B : I like takoyaki. I'm going to show you my schedule. A' : On Monday, I do my homework. B' : On Tuesday, I go to the piano's lesson.	活動を提示する。	[書くこと] 友達の発表を聞いて、簡単な方法で記録している。
My Day (一週間の予定)の活動を通して、表現に慣れる。	(20)	<p>実演を見て分かったことを発表するよう促す。</p> <p>紹介する内容について、簡単な絵や英語で板書する。</p> <p>7人前後で、グループを編成するよう指示する。</p> <p>担当グループを決め、相談にのる。</p> <p>英語で応じるだけでなく、動作化を投入すると効果的であることを助言する。</p> <p>使用する小道具などの調整をする。</p> <p>児童とともに発表を聞く。</p> <p>発表を聞きながら、学習カードに簡単な方法で記録するよう促す。</p>	<p>児童の発表を受け、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物を決めること ・一週間の予定を紹介する活動であること ・グループを編成し、一日ずつリレー方式で紹介すること ・自己紹介を最初にすることを確認する。 <p>板書を参考に、登場人物や一週間の予定について相談するよう促す。</p> <p>担当グループを決め、相談にのる。</p> <p>発表する内容が決まったら、各自の分担を決め、表現の練習をするようにする。</p> <p>7日間全部を発表しなくてもよいことを知らせる。</p> <p>各グループの代表者で発表順を決め、発表の進行をする。</p>	<p>友達の発表を聞いて、頭文字で書くななど工夫して書いている。</p> <p>[話すこと] 一週間の予定について、自分の分担の曜日の場面では英語で応じている。</p> <p>一週間の予定について、グループでの相談に進んで参加し、相手に聞こえる声の大きさと発表している。</p>
Greeting Song	5	児童の感想を笑顔で聞くようにする。 児童の活動のよかった点について、ALT と HRT がそれぞれに賞賛し、次時への活動の意欲を喚起するようにする。		